



園だより

2023年6月 取手幼稚園

お芋の苗植えをしました。初めは土に触ることを躊躇していた子ども最後には手を真っ黒にして畑の上の土と、掘った中の土の温度が違うことに気付きました。園庭に畑を作り野菜の苗を植えました。どの野菜も、野菜になる前に花が咲くことを知りました。トマトの葉っぱはトマトのにおいがしました。テラスに仰向けに寝転がると青空がきれいで、背中があったかくて気持ちがいいです。見たことのない虫に出会い、図鑑で名前を調べます。子どもたちと過ごす毎日の中、「感じる」ことがどれほど大切かと思います。屋根付きの駐車場から屋内に入ることのできる施設はどんなにか便利なことでしょう。けれど雨の日に雨を感じることはどれほど大切なことかと思うのです。傘にあたる雨の音、長靴で水たまりに入るドキドキ、また、雨の日があるから晴れの日が楽しくなるのです。取手幼稚園の子どもたちは今日も全身で、また心で「感じて」います。

〈園長小林路津子〉

園主題 『いっしょに生きていく』

年間の主題	『ともにつむぎだす ～希望の中で～』
6月のねらい	「なにかな」 「なんだろう」 「見つける」

〈保育の願い〉

ばらぐみ	① 様々ないのちの不思議に関心を持ち絵本や保護者、地域のかたと交わりなどを通して興味が深まる ② 友だちとのかかわりを深め自分の思いを伝えたり、相手の話を聞こうとしたりする
すみれぐみ	① 友だちと関わりながら、好きな遊びを一緒に楽しむ ② 身の回りの自然物や小動物に興味・関心を持ち、面白さや不思議さに気付く
たんぽぽぐみ	① 自分の好きな遊びを楽しみながら、周りの人を感じ目を向ける ② 様々な環境に自ら関わり、小さな発見を重ねる
ももぐみ	① 自然に触れる中で「不思議」にであう
すずらんぐみ	① 身の回りのことを自分でしようとする気持ちを育む ② 自分の好きなものと関わる中で興味が広がる
つぼみぐみ	① 周りのものや人に興味を持ち、関わろうとする。 ② 自然に触れ親しみ、身体で感じる。

〈6月の予定〉

6日(火) 内科健診(全園児)	20日(火) 保育参観(たんぽぽ組)
7日(水) 英語の日(幼児組) ありんこくらぶ	21日(水) 保育参観(すみれ組) 英語の日(幼児組)
8日(木) 尿検査(全園児)	ありんこくらぶ(お休み)
12日(月) 花の日礼拝(幼児組)	26日(月) 誕生会(幼児組)
14日(水) 体操の日(幼児組) ありんこくらぶ	27日(火) 歯科健診(全園児)
19日(月) 保育参観(ばら組) お下がり市	28日(水) 体操の日(幼児組) ありんこくらぶ

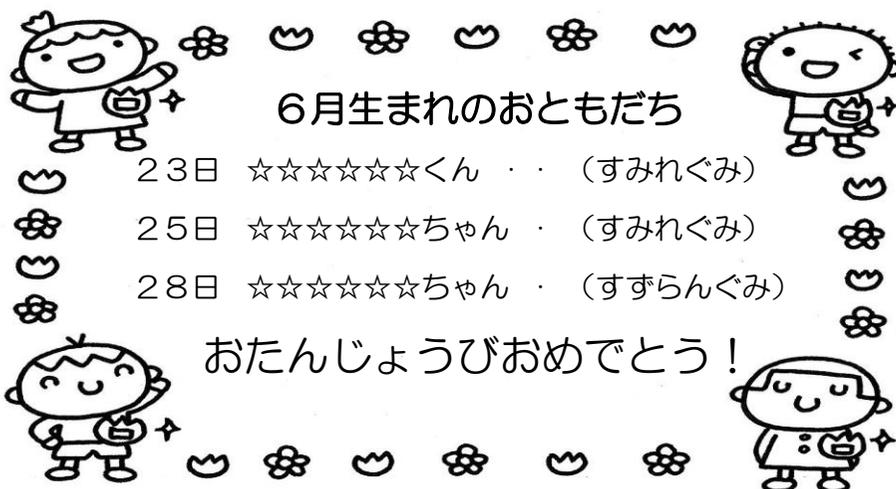
*絵本の貸し出しを始めます(幼児ぐみ)

6月より絵本の貸し出しを始めます。毎月第1・第3(木)に、子ども達が自分で選んだ絵本を持ち帰りますので、是非おうちで一緒に読んであげてください。返却日は、貸し出しの翌週の(月)です。乳児組で貸し出しをご希望される方はお声掛けください。

*花の日礼拝・幼児組保育参観・お下がり市については詳細を別紙でお知らせいたします。

*新しいスタッフを紹介します。

太田 清美 職員：預かり保育を担当します。よろしくお願いします。



今月の聖句

主は天を雲で覆い、大地のために雨を備え
山々に草を芽生えさせられる。

詩編 147章8節

クラスみにみに通信

《ばらぐみ》

園庭の畑で夏野菜の栽培をしています。どんな野菜を育てたいかみんなで話し合って決め、ナス、キュウリ、トマト、オクラに決めました。百円玉を握りしめ苗を買いに行ってきました。何色の花が咲くのか楽しみにしている子どもたちです。カマキリの卵から赤ちゃんが出てきました。まいにち「まだかな?」「眠ってるんじゃない」と話しながら楽しみにしていて、生まれたてのたくさんのカマキリを前にすると「ちゃんとカマがある」「色は緑じゃなくて白いんだね」と様々な発見があったようです。元気に大きくなってね、と願いを込めながらその日のうちに庭に放してあげました。おたまじゃくしの飼育もしてカエルになるまでの成長の過程を観察し、絵に描きました。手が生えると水の中では息ができないことを図鑑で知り、砂をふるいにかけて砂利を集めて水槽にいれてあげ、無事おたまじゃくしがカエルに「変身!」するところを見届けることができ良い経験になりました。

《すみれぐみ》

暖かくなり、日によってはじりじりと日差しが照り付け、汗がにじむくらいの気候になってきました。着ている服が軽くなった子どもたちは、ますます躍動感が出てきたように感じるこの頃です。先日、こいのぼりの製作に取り組みました。絵の具スタンプでは、同じ模様が出てくるのが面白かったり、繰り返し押すのを楽しんだり、スタンプの素材の違いを楽しむ姿も見られました。完成したこいのぼりを見て、満足気な表情でした。また、園外保育がありましたね。ご参加ありがとうございました。一週間前頃から「あと〇回寝たら、遠足だよ!」「ママたちとお弁当食べるんだよね?」「前に行ったことある!」と楽しみにしている会話が色々なところから聞こえてきました。当日も、お母さんやお父さんと一緒に簡単なゲームをしたり、手作りのお弁当を食べたりと子ども達の表情はとても輝いていましたね!私も、子どもたちと保護者の方々の笑顔が見られ、嬉しいです。気候の変化はありますが、体調管理に気を付けながら、この時期ならではの自然に触れたり、室内ならではの遊びを楽しんだりしながら過ごしていきたいと思います。

《たんぽぽぐみ》

先月は、おいもの苗を植えに行きました。初めてのお散歩も兼ねて畑までばら組さんと手を繋いで歩き、ドキドキした様子の子や楽しくお話ししながら行く子と様々でした。

日中は虫探しをしたり、しゃぼん玉、色水遊び、泥んこ遊びなどをしたり、追いかっこをして戸外で元気いっぱいに過ごしています。今は、クラスでカマキリの卵の観察をしています。登園してくると、時々ばら組さんに手伝ってもらいながら園服を脱ぎ、朝の身支度を終えると虫かごを覗き「まだいないね」「いつ出て来るの」などと言いながら観察をしています。一つ一つ出来ることも増えて来て嬉しそうなお子たち。これからも様々な経験をしていきたいと思っています。

《も も ぐ み》

新しい環境に慣れ、視野が広がり周りのことに関心を持つようになってきました。特に保育者だけではなく、自分の周りにいる子と関わろうとする姿が増えてきたように感じます。友達へ積極的に話しかけたり、友達に話し掛けられてニッコリと笑顔になったりします。相手に自分の気持ちが伝わっていることがわかるように保育者が代弁すると、嬉しくてニヤニヤしながら保育者に抱きつき喜んでいきます。遊びの中で自分の思いが届かなかったり、思い通りにならないことがあるとカー杯声を出したり、大きく首を振ったり地団駄を踏んだりするなど全身で怒りを表現しています。友達との関わりの中で色々な思いを経験し、優しい気持ちが育ってほしいなと思います。

《す ず ら ん ぐ み》

新年度が始まって2ヶ月。すっかり新しい環境や園の生活にも慣れてきてお友達や保育者と仲良く遊んでいます。最近は保育者におやつをあげようとするのが大好きで、1人が手に持ってどーぞ！とするとみんなで私のも！僕のも！と言わんばかりにどうぞと差し出してくれます。保育者がパクパク～と食べるふりをし、みんなもどうぞと言うとニコニコしながら楽しそうに食べています。お友達が美味しいね～？と言うと、美味しい！うまい！と答えるなど、お友達同士のコミュニケーションが少しずつ取れてきている姿を見て思わずにっこりしてしまいます。

お水遊びが大好きな子ども達。暑い日は必ずお水遊びをします。たらいに水を入れようとするとお気に入りのジョーロやスコップ、おもちゃなどを準備し始めたり、ホースから出る水を触って楽しんだりしています。雨が降った日はお部屋の中から園庭をジーンと見つめ「何の音？」と聞いてきたり、「ザーザーだね！」など聞こえてきた音を教えてくれました。言葉がだんだん増えてきてこれからはとても楽しみです。

《つ ぼ み ぐ み》

新しいお友だちが加わり、たちまちみんなの愛情が注がれるアイドルになりました。ほっぺを優しく包み込んでキスしてくれたり、保育者があげている哺乳瓶に手を添えてくれたりするもも組さんや、つい最近までミルクを飲んでいたすずらんさんからも沢山の愛情を注がれ喜んで笑顔が愛らしく、こちらまで頬が緩んでしまいます。つぼみ組の数か月しか変わらない友だちも自分より小さな赤ちゃんという気持ちが芽生えて優しく抱きよせてくれる姿が、「私もお姉さんよ。」という感じで頼もしくも感じます。愛されて育った子どもは人を愛することができる子に育ちます。愛情いっぱいなつぼみ組さんにしていきたいです。

最近は、「だるまさんが」シリーズの絵本が気に入っていて「だ・る・ま・さ・ん・が・ど・てっ」というと、頭をかしげながら転がる真似をして、2人で顔を見合わせて声を出して笑う姿が本当にかわいいです。これからも絵本の世界も味わいながら遊びにつなげていきたいです。